

こんな便利技を見つけた(その3)

JJ1SXA/池

いよいよ、このシリーズも(その3)だ、パソコン達人とまではいかななくても、ど素人の域は抜け出せたかな?とは言うものの、悲しいかな、しょっちゅう使っていないと忘れてしまう、それにしても凄技は沢山あり、脳内配線がこんぐらかっている。(笑)

▼ユーチューブで動画再生中、巻き戻しや先送りは、スクロールバーを左右に動かせば良いが、5秒単位、10秒単位で操作する方法がある、「←」キーを押せば5秒巻き戻せる、「→」キーを押せば5秒先送りできる、「J」キーを押せば10秒巻き戻せる、「L」キーを押せば10秒先送りできる、勿論、「J」キー、「L」キーを2回連続押せば20秒、3回押せば30秒の巻き戻し、先送りだ、n回連続でn×10秒の巻き戻し、先送りだ。

▼役に立つウェブページが突然削除されることもある、取っておきたいウェブページは画像で保存しておけば良い、Edgeならウェブページを開いて「…」から「スクリーンショット」を選択、開く画面で「ページ全体をキャプチャ」を選び、次画面で「保存」を実行、これでページ全体が1枚の画像として保存される。

▼同じ語句の使い回しは「Ctrl」+「C」でコピー、「Ctrl」+「V」で貼り付けだが、以前にコピーした語句の貼り付けも可能だ、「クリップボード履歴」を使うのだ、「システム」設定を開き「クリップボード」を選択、開いた画面で「クリップボード履歴」をオンにする。

▼修正したいPDFをWordで直接読み込み修正する方法は、Wordを立ち上げ、「開く」メニューの「参照」をクリック、PDFが保存されたフォルダを開き「対象のPDF」を選択して「開く」をクリック、「PDFから編集可能なWord文書に変換します…」と表示されるので「OK」をクリック。

PDF文書内の表をExcelで編集もできる、同上方法でWordで直接読み込み、表をコピーしExcelに貼り付けて修正・編集できる。

▼USBメモリーやHDD、SSDなどのストレージは「安全な取外し」の操作が不要になり、利用中で無ければいきなり取り外してもOKになった、ただし、楽に取外しできる反面、書き込み速度等が犠牲になった。(次項参照)

▼USBメモリーや外付けHDD・SSDなどのストレージはキャッシュを有効にすると書き込みが高速になる、キャッシュを有効にするには「スタート」ボタンを右クリック、表示されたメニューから「[ディスクの管理]」を選択、「ディスク1・ベーシック……GB・オンライン」ここを右クリック、「プロパティ」をクリック、「ポリシー」をクリック、「高パフォーマンス」をクリック、「デバイスの書き込みキャッシュを有効にする」にチェックを入れれば完了。(ただし、USBメモリー等の取外しには「安全な取外し」の操作が必要になる)

もう少し勉強して、(その4)を書きたいと思っているが実現できるか一寸疑問だ、実際に試して見なければ書けないので時間がかかる。(2024年12月記)

注:この記事も第120号用に書いたが、PCの不調で、一時行方不明になっていた。